



市内図書館

- 中央図書館 (LIC はびきの内) 軽里 1-1-1 ☎ 072-950-5501
- 陵南の森図書館 島泉 8-8-1 ☎ 072-952-2750
- 羽曳が丘図書館 羽曳が丘西 2-5-1 ☎ 072-957-5553
- 丹比図書館 樫山 251-1 ☎ 072-937-2355
- 東部図書館 古市 1541-1 ☎ 072-950-2002

●開館時間 10:00 ~ 18:00 (※中央図書館は 10:00 ~ 20:00)

- 古市図書館 ☎ 072-958-0050 (休館(出) 10:00 ~ 17:30)
- ブックステーションはびきのココセアム ☎ 072-937-7210 (休館(出) 13:30 ~ 16:30)

●ちびっこサロン

～おはなし・手遊び・おりがみ など～

【日時】6月14日(水) 10:30～

【場所】森のゆうびん局 (市役所敷地内)

●第5回大人のおはなし会

<主催:おはなしボランティアグループ「はびきの」>

【日時】6月3日(土) 14:00～

【場所】陵南の森公民館2階 視聴覚室

【定員】ブラックパネルシアターほか

※入場無料。どなたでも参加可。

●読書講演会「子ども時代ってどんな時代?」

<主催:羽曳野市子ども文庫連絡会・羽曳野市立図書館>

【日時】7月8日(土) 13:30～15:30

【場所】LIC はびきの 大会議室

【講師】足立 茂美氏 【定員】70人

※当日保育をご希望の方は、中央図書館まで6月8日(水)～29日(土)の期間に申込(電話可、1歳半～就学前の子ども対象、7人まで。)

●メール督促のお知らせ

返却が遅れている方に、メールでお知らせができるようになりました。

※対象者は、図書館のマイページにメールアドレスを登録している方です。

今月の休館日は **6月30日(金)**

市内の図書館は全て休館です。

読んでみませんか?

『ひとりになったライオン』

夏目 義一 / 文・絵
福音館書店



お父さんやお母さんと離れて暮らすことになった一頭のおすライオン。これからは自分で獲物をとって生きていかなければなりません。



おかしな女
『御徒の女』
なかじま かなめ
中島 要 / 著 実業之日本社
器量は悪いが働き者の、下級武士の娘・栄津。実家でも嫁ぎ先でも家族に苦勞させられながら、懸命に生きてゆく女の一生を描きます。



『世界のねこみち』
いわた 光昭 / 著 朝日新聞出版
7大陸を股にかけ、カメラに収めた世界の美しい猫たち。『日本のねこみち』に続く「週刊朝日」連載中のフォトエッセイ集・第2弾。

サラダボール

数時間前まで、いつものように生活をしていた父が倒れ、救急車で病院に運ばれました。それまで車を運転し外出していた父の生活がこんなに急に変わるなんて…

脳内出血から肺炎を起こし高熱で苦しんでいる父、呼吸もしづらく酸素ポンペを装着している父、口腔を吸引されている父、どんどんしゃべらなくなっていく父、左半身に力がいらなくなっていく父、痙攣を起こしている父…

日に日に病状がどんどん悪化していく父の姿を見ているのがとてもつらく、ときには母と涙する日もありました。

その父の命を懸命に救ってくださったのが、医師や看護師のみなさんです。

父にとって最良の処置方法を考え、手術をしてくださいました。術後から現在にいたるまで、変化する病状に応じた治療や父を励ますお声がけなどをしてくださっています。

また、術後すぐからリハビリなどで接して下さる理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のみなさん。父の身の回りを介助して下さる介護職のみなさん。父の気持ちを汲みながら寄り添い、最近ではわがままを言い始めた父にもこれまでと変わらず優しく励ましてくださっています。たくさんの方々の心の温かさを感じる毎日です。

父をはじめ私たち家族は、一人ひとりを大切にする思いやりの言葉に支えられ、たくさん励まされていることに感謝の気持ちでいっぱいです。今回のことを通じて、人を思いやる心が大切だと改めて感じています。

私自身も、相手の立場や気持ちに立ち、優しくぬくもりのある人に成長したいと思いました。

現在、父は「早く家に帰りたい!」と毎日リハビリを頑張っています。私たち家族も焦らず、無理をしすぎないように父を支え続けていきたいと思っています。

はびきの しじんけんけいはつすいしんきょう ぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会